

初めて試みたこのコラボでは、口の大きさと咽喉の筋肉の役割解説を裏付けに、話し方や発音、誤嚥の原理等、興味をそそる話が展開していきました。写真を題材に想像力を膨らませ、1分間のプレゼンに纏める実践編では、話の組み立て方のヒントを学びました。



また250年前に日本語が歌舞伎の台詞により分析されていたという驚異的な事実と、その代表的な外郎売の台詞を参加者全員で唱和した時の言葉の面白さの発見は新鮮でした。

3つの極意

大きな声で、明るく、明瞭に、という3つの話術の極意は、説得力がありました。

全体を通して最も印象的だったのは、言葉は気持ちを載せて発するものだから、その礎となる自分自身の人間性を磨く事が肝要という哲学でした。皆さんも相手の心に響くよう少し大きな声で明るく、明瞭に話しかけてコミュニケーション力アップを試してみませんか。（岡崎）



掲示板

第5回 市民健康講座

山内地区センター共催

平成25年6月9日（日）13時30分～2時間程度

青葉区山内地区センター（あざみ野駅徒歩3分）

「いびき 健康な睡眠のために（仮題）」

講師：池松亮子 いびきコンサルタント

元開富士雄 当サークルi 副代表 歯科医

定員190名 会費：1,000円

お問い合わせ事務局 045-962-1184

山内地区センター 045-901-8010



健康な睡眠を得るために、いびきが体に与える影響とその構造的問題について講演する予定です。身近なお話ですので、ぜひご参加を。